

支部の たまり場 紹介

東西支部「大仙ごりよう」

自宅にこもらず、

出て来てね

開放的で入りやすいガラス戸の入り口

仁徳御陵・履中御陵・耳原病院を結ぶ三角形の中、病院寄りに東西支部待望のたまり場「大仙ごりよう」が今春開設されました。間口二間の全面硝子戸の入り口で中の様子もわかり誰でも入りやすく、道行く人がふと足を止めて友の会のこと、病院の受診方法など尋ねに立ち寄りられています。

班活動は、折り紙・映画会・小物づくり・脳トレ・歌声サークルと5つの班が活動中。活動時はワイワイガヤガヤ、手先を動かすのと口を動かすのとどちらが?...というほど賑やか

で、中でも歌声サークルは電子ピアノの伴奏に合わせて、童謡・唱歌・歌謡曲と楽しみ、近隣の支部の方たちも参加され、たまり場に入りきらず耳原歯科の3階をお借りして開催しています。

今後ますますのプログラムが増えて、家にこもっている人の足を一歩でも「大仙ごりよう」に向かつて歩を進めて他人

と話し、笑いという免疫力を増やして地域交流ができればよいと願っています。
(田中 博子)



折り紙教室



多くの参加者が集う歌声サークル

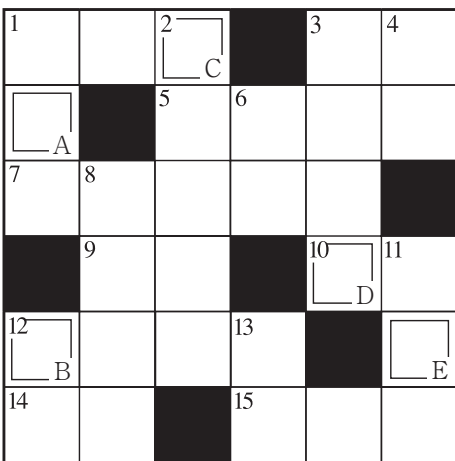


大きな看板が目印

お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、あて先/〒590-0824 堺市堺区老松町2丁58-1 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてにて郵送ください。
●しめきり/2015年11月11日(水)消印有効
●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード5000円分)を、賞品の発送をもって発表に替えてさせていただきます。
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●8月号の答「スイカワリ(すいか割り)」
●応募数/108通

- タテのキー
- ①進みゆく速さ
 - ②きわめて上等なこと
 - ③豪腕投手でなく――投手
 - ④〇〇棚の上の荷物に注意
 - ⑤〇〇作物、〇〇書、〇〇名人
 - ⑥おたがい。――扶助
 - ⑦するなら金をくれ
 - ⑧鴉飼いを職とする人
 - ⑨本。〇〇を読む
 - ⑩気質。学者〇〇
 - ⑪段違いの略
 - ⑫身分のよい家。――の子女
 - ⑬僧侶の着る衣
 - ⑭〇〇多くして功少ない
 - ⑮直送の野菜が届く
- ヨコのキー
- ①おたがい。――扶助
 - ②かん車。〇〇チェンジ
 - ③口から口へ情報を伝えること
 - ④するなら金をくれ
 - ⑤おたがい。――扶助
 - ⑥おたがい。――扶助
 - ⑦するなら金をくれ
 - ⑧鴉飼いを職とする人
 - ⑨本。〇〇を読む
 - ⑩気質。学者〇〇
 - ⑪段違いの略
 - ⑫身分のよい家。――の子女
 - ⑬僧侶の着る衣
 - ⑭〇〇多くして功少ない
 - ⑮直送の野菜が届く


川柳

ドラマより スポーツ戦に チャンネルを 日下 佐代(大阪府住江区)

参議院 六十日で 意味がなく(安保法案) 安東 利彦(西区上野芝町)

*句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2015年11月11日(水)です。
*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

*阪神が気になります。




編集後記

8月30日、扇町公園で行われた集会に参加しました。2面の記事にも写真があります。とにかく人が多く、公園内に入りきらないう程でした。友の会の旗を見つけることができなかつたので、新聞用にとたくさん写真を撮りました。3万人


自分で作りました」と当時をふりかえられました。
6年前からは八田宮園支部のたまり場で月に2回、折り紙サークルの先生として活動されています。始めた当初は2、3人だった参加者も今では10人前後が集まり「それぞれが知恵をだし、わいわいがやがやとしてやべりながら楽しくやっています」と賑やかに活動されています。これからは千代紙を使って着物を着た女の子を作るそうです。

現在も障がいが残る小畑さんですが、「積極的に人と交流することによって、心の強さや優しさをいただいた。50数年間主人の支えで今がある」と最後に感謝の言葉を語られました。
(文・写真 事務局)



折り紙サークルで作られた作品

という目標人数には達しませんでした。様々な考えを持つ人が「戦争は絶対にしてはいけない」という一つ思いのもとに結集したとても熱気のある集会でした。
(上村)



会員さん紹介 ⑦

八田宮園支部
こばた 小畑ミツ子さん

小畑さんは昭和14年9人兄妹の3女として大阪市内で生まれ育ちました。2歳の頃にポリオに感染し、右手右足に障がいが残りました。中学卒業後に堺の旭ヶ丘にあった職業補導所に1年間通い洋裁を習ったそうです。補導所で今のご主人と出会い23歳の頃に結婚、それを機に堺に引っ越してこられたそうです。その後お子さんも生まれ「自分の服や子どもの服はミシンなどを使いほとんど